

サウスくんデイ!

菊陽南小学校では児童会活動が活発に行われています。「サウスくんデイ!」とは、1年生から6年生までを縦割りにした班を作り、給食、掃除、昼休みの遊びを行う取り組みの名前です。

1月の「サウスくんデイ!」でも、6年生が考えて話し合い、低学年が楽しめるような活動を行いました。給食の配膳時は、上級生が下級生を優しくサポートしていました。食べる時も、みんなで机を合わせたり、輪になったりして和気あいあいです。掃除は、班みんなで協力します。昼休みは、6年生のリードで、運動場で陣取り、教室ではゲームを行い、全児童の笑顔が溢れる楽しい時間となりました。



縦割り班での楽しい給食

人権啓発標語 「気づこうよ ちがう個性の すばらしさ」

菊陽西小学校 6年 木下 翔太

「災害時の人権」



避難所の被災者の皆さんに不安をなくしてもらうために考えること

今年になって、もう災害が起きてしまいました。西日本豪雨、その影響で避難所暮らしをされています。実際、自分たちが熊本地震で被災した際もたくさんの人が避難所暮らしをされていました。

また、今から約7年前には、東日本大震災が起こりました。そのときの避難所に避難していた方々は「落ち着かない」「人の目が気になって疲れが逆にたまる」などという意見があったそうです。そのことから避難所ではプライバシーについて問題視されるようになりました。そのプライバシーについて考えていきます。

本来プライバシーとは「私事を他人に知られたくないこと」という意味です。東日本大震災の時の避難所では広々とした空間に私物が置かれ、今となっては重要視されている間仕切りもありませんでした。それにより人の目を気にしてしまったのです。心は体にも影響を及ぼします。被災したからこそ分かります。どんなに怖く、そして大変だったかが。だから少しでも、被災した方々が避難所で落ち着けるようになったらいいなと思っています。

武蔵ヶ丘中学校 3年 大塚 諒真

いなと思っていました。前でも書いたように最近では間仕切りなどが注目されるようになりました。さらにダンボールベッド、椅子なども最近注目されています。こうした工夫がなされたことによって快適に過ごすことができるようになったそうです。しかし、まだまだ課題はあります。

ぼくは将来、役場で働きたいと思っています。それは少しでも町の役に立ちたい、人の役に立ちたいと思ったからです。以前よりもプライバシーが重視されるようになり快適になりましたが、避難所には未だに多くの課題が残されているのです。被災した人に少しでも快適に、そして不安をなくしてもらうためにも自分の身の周りで起きていることをまずは解決し、少しでも町をよくできるような公務員になりたいです。これから、災害が起きないことを願います。

(このつづりは昨年8月に書かれたものです)

(先生から)近年は自然災害も頻繁に起こり、人々は多くの苦悩に見舞われています。その際、人々はどのように生き、どのように支え合って生きていくか問われます。自分はどうか、周りの人をどう助けていくかしっかり考えて、毎日を大切に生きていってほしいと願います。

白菊園 堀川 耀太(6歳)



なかよしのおともだちと(作者中央)

(先生から)6人家族の耀太さん。毎日、お父さんの仕事が終わるのを待って家族みんなで夕飯を食べるそうです。お母さんと2人で家族のご飯を作ったことがとてもうれしかったようで、その時のことを思い出しながら笑顔で話してくれました。

「ママとふたりで」



「ママとお鍋をつくったよ」

お姉ちゃんたちが勉強している間に、ママと二人でお鍋を作ったよ。

ぼくがキャベツを洗って、ママが切った。お鍋にキノコを入れたのはぼく。お皿やコップもぼくが並べたよ。

パパのお仕事が終わってから、お姉ちゃん2人とお兄ちゃんとパパとママとぼくで食べたよ。

きくよう文芸

菊陽句会報

賀状書くイラストの猪蹄らせて	田島 三間	喪の葉書感謝のままや初時雨	財津 早雪
おだやかや元号節目のお元日	宮川ユキエ	年賀状重ねて薄き束	原野レイ子
初夕日やがて地震来る無情かな	紫藤 祥子	初夢を忘るることも齢かな	寺尾千代子
喰積や吾が健やかも詰めにけり	曾我 育代	初電話ごっこ遊びの約束を	高橋 孝子
古井戸の辺り整へ年の暮	曾我トモ子	書き残すことも多かり日記果つ	福田 貴子
昔日の冬の菓杏子守歌	緒方チエ子	光線が氷柱の先へ突き抜ける	田中 亜古
生きざまの自分にきびし寒椿	米山るみ子	出初式演者の若き力技	北川しんじ
瑞雲の五岳へ寸時初日かな	吉田 幸子	噴煙のかすか微睡初景色	佐藤 澄世
筆勢の飛び出す構へ賀状受く	木村 信子		

短歌会

大型のハウスにキュウリを植付けぬカーテン二重にて冬を迎えん  
銀葉の散り積む黄金胸に抱きはしやげらる子らの声はずみたり  
ジシバリの花より飛び立つ蝶二匹秋の終りの空に舞いつつ  
冬日射す街の並木に風たてば南京櫛の粒実輝く  
風の中くまさんくまさん回れ右じょうずに回って元気にはねて

梅田 國雄  
河北 幸一  
佐藤せい子  
中村トシエ  
松本 東亜